外部点検評価表

委員名：今門　孝蔵

Ⅰ.福祉サービスの基本方針と組織

○　子どもを取り巻く環境や子供の実態等、十分に検討されて基本方針が策定されている。また、宮崎学園の見学の精神「礼節・勤労」を中心に据え、生きる根っこを育てるということが明確に示されている。

○　学校法人宮崎学園の所属園として経営状況も的確に把握されている。

○　幼児期に育みたい力として非認知能力の育成に力点を置いており方針が明確である。

Ⅱ.組織の運営管理

○　子どもや職員、指導内容、環境等、多岐にわたり園をしっかりと管理されている。園の細部まで把握をされている。職員間の交流がしっかりなされているように感じる。

○　人材は人の姿を見て育つ面も大きい。いい雰囲気の中でいい仕事をしている先輩を見て育っていく。本園の中核の先生方はすばらしい。

○　保護者の要望等の調査もしっかりされており、その対応も的確である。

Ⅲ.適切な福祉サービスの実施

○　知育玩具や里山等、子どもの興味関心を示すものがあふれている。掲示物も子どもの意見も取り入れているものもあり楽しくなるのもが多い。子供たちが自分で作成した作品で壁面や棚があふれており、園生活が更に楽しくなるように工夫されている。子どもの側に立って園が動いている。

○　働き方改革など難しい社会環境にあって、保護者の多様な考え方に立って取り組んでいる。アンケート結果からそれが明確である。どのような内容のアンケートにも誠実に対応されている。

○福祉サービスを向上させていこうとする姿勢が説明全体から伺われる。